

基本情報

令和4年5月10日

利用者名	栃木 一郎 様	性別	男	生年月日	昭和28年4月2日(69歳)														
住所				電話番号															
主 訴	【相談内容】 ・本人が早く家に帰りたいと言っているので帰る準備をお願いします。																		
	【本人・家族の意向】 本人・・・早く家に帰りたい。寝室を1階に変えて家族と一緒に過ごしたい。 楽しみ程度でいいから口から食べたい。 妻・・・本人の希望を叶えてあげたい。日中一人で過ごすことになる。仕事が続けられるようにサービスを使いたい。居心地のいい環境を整えたい。 安楽で穏やかに過ごしてほしい。少しでも何かを食べさせたい。																		
生活状況	【性格・職業等】 ・温厚な性格で自分の感情を外にださない。 ・高校卒業後工場勤務。趣味は魚釣り。60歳で退職後釣り仲間と交流を楽しんでいた。 ・室内は段差が多い。 ・入院前までは2階が寝室だった。 ・退院後は客間を寝室にする。			【家族の状況】 ・本人、妻と二人暮らし ・隣町に住む娘がこの秋結婚を予定している															
日常生活自立度	障害高齢者の日常生活自立度	B2		認知症高齢者の日常生活自立度	自立														
居住環境等	<table border="1" style="width: 100%; height: 150px;"> <tr> <td style="width: 30%;"></td> <td style="width: 15%;">風呂</td> <td style="width: 10%;">トイレ</td> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 30%;">台所</td> </tr> <tr> <td>寝室</td> <td colspan="3"></td> <td rowspan="2">茶の間</td> </tr> <tr> <td colspan="3">縁側</td> <td>玄関</td> </tr> </table>						風呂	トイレ		台所	寝室				茶の間	縁側			玄関
	風呂	トイレ		台所															
寝室				茶の間															
縁側			玄関																
サービスを決定する人	本人、妻の正子さん																		

診療情報提供書

令和4年5月10日

フリガナ	トチギ イチロウ			生年月日	昭和 28年 4月 2日 (69才)					
氏名	栃木 一郎 様			性別	♂ ・ ♀					
				住所	〒			電話	()	
				FAX	()					
介護保険	保険者 No.				被保険者 No.					
	介護度	要介護2			有効期間	R4年4月1日～R5年3月31日				
主治医	医療機関名	病院			電話	()				
	医師名	先生			FAX	()				
病名	食道がん(ステント挿入)		R3年11月診断		備考	1年前より飲み込みが悪くなったのを感じていた。家族に受診するよう勧められたが放置していた。11月水も飲めない状態になりようやく病院受診。検査の結果食道がんステージIVでステント挿入術を受ける。胃ろうも造設したが、口から食べることを希望しミキサー食を食べていた。抗がん剤治療4回実施。				
	転移性肝がん		R3年11月							
	誤嚥性肺炎		R4年4月20日入院							
A D L	移動	車いす	寝返り・起き上がり・乗り移りは一人で行える。移動は介助。							
	食事	胃ろう・自立	注入の準備をしてもらい注入管理する。粥・ソフト食を準備してもらい一人で食べる。							
	排泄	見守り	日中車いすトイレ排泄。夜間ベットサイドのポータブルトイレに排泄。							
	入浴	一部介助	入院中は清拭を受ける。							
	更衣	自立	衣類を準備してもらい一人で着替える。							
	整容	見守り	入院中ベット上で整容。準備後片付けは支援を受ける。							
記憶	特になし。									
行動	特になし。									
介護上の	入浴	(血圧) 入浴制限なし			(その他)					
	・	(体温) 入浴制限なし								
	清拭	(感染症) なし								
医学的 留意事項	移動	SPO2値低下はないが車いす移乗時やトイレ移動時など体動時に呼吸苦の訴えある。臥床時酸素1Lカニューレ、移動時は酸素2L送気。								
	食事	胃ろうより朝夕 ラコール2パック+水100ml。昼のみ粥ソフト食を経口で摂取。口からは味を楽しむ程度。								
	排泄	排便コントロール不要。								
	その他	フェントステープ1mg/day使用で疼痛コントロール中。肺炎治療の抗生剤で薬疹が出現治療中。								
特記事項	妻と二人暮らし。娘は隣町に住んでいるが仕事が多忙であり時々顔を出す程度。 妻は日中仕事で留守。介護サービスの利用や子供にも協力してもらい、仕事を続けながら自宅に帰りたいと思っている。 子供へ今の夫の状態を伝えている。余命半年。本人家族ともに延命処置の希望はない。 病棟看護師は、本人が自宅に帰りたい希望が強い。少しでも在宅で過ごせる時間を持った方が良いと考えている。 <div style="text-align: right;">主介護者 正子 様 続柄 妻</div>									
緊急連絡先	電話	090-			氏名	正子 様		続柄	妻	

〇〇居宅介護支援事業所 (担当: K)

2

TEL / FAX

<p>1. 健康状態</p> <p>(1)観察・管理の必要な 病気</p> <p>(2)症状</p> <p>①身体症状</p> <p>②精神症状</p> <p>(3)痛み</p> <p>(4)病状の変化</p> <p>(5)医療機器</p> <p>(6)保健予防</p> <p>(7)健康生活</p> <p>(8)予定されたケア・治療の順守</p> <p>(9)薬</p> <p>《意向》</p>	<p>令和3年11月食道がんステージⅣ・転移性肝がんの診断。 1か月半入院し、嚥下機能低下によりステント挿入。胃ろう造設。 抗がん剤治療4回。 令和4年4月20日誤嚥性肺炎にて緊急入院。本人、妻は延命処置を希望しない。準備でき次第退院予定。余命半年。</p> <p>体動時の呼吸苦の訴え、嚥下障害がある。酸素 2L カニューレで送気。肺炎の治療のため抗生剤で薬疹が出現している。</p> <p>臥床時不安が生じると呼吸苦の訴えある。SPO2 値低下なし。酸素 1L カニューレで常時送気。</p> <p>1日1回フェントステープ 1mg 貼り替えを自分で行う。 痛みは落ち着いている。</p> <p>令和4年4月20日誤嚥性肺炎にて緊急入院。 医師から、「嚥下が困難な状況なので、味を楽しむ程度としてください。」と言われている。肺炎の治療のため抗生剤で薬疹が出現している。血中酸素濃度的には問題はないが本人が安心するので常時酸素 1L カニューレで送気。</p> <p>在宅酸素を使用。妻は在宅酸素の指導を受けている。パルスオキシメーター購入。</p> <p>入院により管理されている。</p> <p>喫煙、飲酒は昨年診断を受けてからやめた。</p> <p>医師からの服薬等の指示は守られている。</p> <p>服薬状況（別紙）</p> <p>（本人）早く家に帰りたい。口から楽しみ程度食べたい。 （家族）本人の希望に沿いたい。体調を管理してもらいながら、自宅で見ていきたい。仕事は続けたい。本人が安楽で穏やかに過ごして欲しい。</p>
--	--

<p>2. ADL</p> <p>(1)寝返り</p> <p>(2)起き上がり</p> <p>(3)乗り移り</p> <p>(4)家の中の移動</p> <p>(5)屋外の移動</p> <p>(6)上半身の更衣</p> <p>(7)下半身の更衣</p> <p>(8)食事</p> <p>(9)排泄</p> <p>(10)整容</p> <p>(11)入浴</p> <p>(12)ADLの低下</p> <p>(13)活動・健康増進</p> <p>(14)自立度改善の可能性</p> <p>(15)要介護状態の変化</p> <p>(16)転倒</p> <p>《意向》</p>	<p>ベッド柵につかまり一人でできる。</p> <p>ベッド柵につかまり一人でできる。</p> <p>ベッド柵につかまり一人でできる。</p> <p>車いすで介助を受けている。</p> <p>行っていない。</p> <p>手元に服を用意してもらえれば一人でできる。</p> <p>ズボンの上げ下げもゆっくり一人でできる。</p> <p>嚥下困難のため好きなものをミキサーにかけたものを用意してもらい一人で食べる。胃ろうはセットしてもらい、注入の調整や注入後の胃ろうからチューブを外すことは自分でできる。</p> <p>車いすで移動介助してもらったらトイレに行く。夜間はベットサイドのポータブルトイレで排泄する。排泄動作自立。</p> <p>ベッド上で座り、はみがきを行う。</p> <p>自分ではできない。清拭をしてもらう。</p> <p>4月に誤嚥性肺炎で入院し、全身機能が低下した。</p> <p>身体を動かすと呼吸苦があるため、ベッド上で過ごしている。</p> <p>病気が徐々に進行しており、現在は症状が落ち着き緩和ケアを行っている。</p> <p>痛みのコントロールができていれば好きなものを味わう楽しみを持ち続けることができる。</p> <p>介護サービスを受けることで入浴も可能になる。</p> <p>不安が強くなると呼吸苦が生じる。入院前自立した生活だったが、入院により活動や生きる意欲の低下が生じている。</p> <p>ポータブルトイレや車いす移乗時に転倒のリスクが高い。</p> <p>(本人) 寝室を1階に変えて家族と一緒に過ごしたい。トイレは自分で頑張りたい。</p> <p>(家族) 本人への負担を少なくした介護がしたい。お風呂に入れてほしい。居心地のいい環境を整えたい。</p>
<p>3 IADL</p> <p>(1)炊事</p> <p>(2)家事一般(掃除・洗濯・整理等)</p> <p>(3)金銭管理</p> <p>(4)薬の管理</p>	<p>できない。</p> <p>できない。</p> <p>妻が管理している。</p> <p>妻が管理している。</p>

<p>(5) 電話使用 (6) 買い物 (7) 交通手段の利用</p> <p>《意向》</p>	<p>携帯電話は常時枕元に置いて使っている。 妻が行っている。 利用することがない。</p> <p>(本人) 好きなものを味わいたい。胃ろうは準備してもらっただけで自分ができるところはやりたい。 (家族) 少しでも何かを食べさせたい。</p>
<p>4 認知</p> <p>(1)記憶</p> <p>①短期記憶 ②実行機能 ③日常生活の判断 ④記憶・判断力の低下</p> <p>(2)せん妄</p> <p>《意向》</p>	<p>問題なし 問題なし 問題なし 問題なし</p> <p>問題なし</p> <p>(本人) なし (家族) なし</p>
<p>5 コミュニケーション能力</p> <p>(1)聴覚 (2)相手に理解させること (3)相手を理解すること (4)コミュニケーション能力の低下 (5)視覚</p> <p>《意向》</p>	<p>問題なし 問題なし 問題なし 問題なし</p> <p>問題なし</p> <p>(本人) なし (家族) なし</p>
<p>6 社会との関わり</p> <p>(1) 関わり (2) 気分</p> <p>《意向》</p>	<p>もともと温厚な性格で魚釣りが趣味で釣り仲間と関係がよかった。病気発症後も魚釣り仲間と電話で交流していた。誤嚥性肺炎で入院したため、交流が減っている。 動けなくなり、これからの不安が大きくなっている。</p> <p>(本人) 誰かと話がしたい。 (家族) 明るく人と関わるのが好きだったので、昼間訪問してくれる方と交流し楽しい時間を過ごして欲しい。</p>

7 排尿・排便 (1) 尿失禁 (2) おむつ使用 (3) 便失禁 《意向》	なし なし なし (本人) なし (家族) なし
8 褥瘡・皮膚の問題 《意向》	肺炎の治療のため抗生剤で薬疹が出現している。褥瘡は出来ていないが、痩せているため予防が必要。 (本人) かゆみを止めたい。 (家族) 湿疹がよくなってもらいたい。清潔を保ってほしい。
9 口腔衛生 《意向》	問題なし (本人) なし (家族) なし
10 食事摂取 《意向》	嚥下困難により、食事や水分を飲み込むことができない。主治医から「味を楽しむ程度としてください。」と言われている。胃ろう注入1日2回。 (本人) 口から楽しみ程度でいいから食べたい。 (家族) 本人が好きなものを食べさせたい。
11 問題行動（行動障害） (1) 行動障害 ① 徘徊 ② 乱暴な言葉行動 ③ 混乱させる行動 ④ ケアの否定抵抗 ⑤ 行動障害の悪化 (2) 向精神薬 《意向》	問題なし 服用していない。 (本人) なし (家族) なし
12 介護力 (1) 介護者	主介護者は、妻（正子さん）。副介護者はいない。娘は隣町に住んでいるが仕事が多忙であり時々顔を出す程度。必要時には協力を得られる。

(2)介護負担・ストレス 《意向》	<p>主介護者の妻は平日 9 時から 17 時まで仕事に出ている。日中一人にしておく不安があるので、サービスを利用して一度は自宅に帰したいと思っている。本人は妻が仕事が続けられるように、できることは自分でやりたいと思っている。娘の結婚準備の心配もしている。娘は仕事と結婚の準備で忙しい。受診など介助が必要な時は娘も支援できる。</p> <p>主介護者を支える副介護者がいない。</p> <p>(本人) 妻の負担にならないように、自分でできることはやりたい。ぎりぎりまで自宅で過ごしたい。</p> <p>(家族) 日中サービスを活用して家で過ごさせたい。痛みが強くなったら入院して最後は病院でお願いしたい。</p>
13 住環境 《意向》	<p>問題なし</p> <p>(本人) なし (家族) なし</p>
14 特別な状況 《意向》	<p>令和3年11月水も飲めない状態で初めて受診し、ステージⅣの診断で転移性肝がんも発症。胃ろうを作ったが口からも食べていたため令和4年4月誤嚥性肺炎で入院。下肢筋力低下し車いす移動になった。余命半年。本人家族に告知済み。本人、妻は延命処置を希望しない。</p> <p>(本人) 早く家で過ごしたい。口から食べたい。ぎりぎりまで自宅で過ごしたい。</p> <p>(家族) 本人が苦痛や不安なく生活してほしい。本人の思いを叶えたい。本人が好きな食べ物を食べさせたい。痛みが強くなったら入院して最後は病院でお願いしたい。</p>
その他 《意向》	<p>ない。</p> <p>(本人) なし (家族) なし</p>

(別表) 服薬状況

薬剤名	量	効能
フェントステープ	1 mg 1日1回1枚(日数指定)	強い痛みを和らげる作用があります。
ラコール NF 配合経腸用	朝2夕2	栄養をバランスよく体内に補給するために用います。
アレロック OD 錠5	朝1夕1	アレルギーによるかゆみをしずめる作用があります。